

バンコク都(タイ王国)の概要

都市紹介

天使の都、バンコクはタイの首都で1782年、国王ラーマ1世によって遷都された。バンコク都の面積は1,568.74 km²で、50の区に分かれている。地理的にバンコクは国の中心に位置し、行政、商業、コミュニケーションの中心地となっている。タイにおける最高の出発点となっている。シャム王朝(タイの古い名)の整然としたペースは過去のものとなったが、タイの豊かな文化・自然遺産は現在も残っている。バンコクは美しい景色と見所が満載で、アジアにおける人気の高い旅行先の一つとなっている。エメラルド寺院、暁の寺院など世界でも有数な仏教寺院があり、中でも、王宮、ウィマンメーク宮殿(世界最大の総チーク材の建築物)は有名な観光スポットである。バンコクはインドシナ半島や東南アジアの他の国に対する窓口となっている。

人口

5,674,843人(2012年)

世帯数

2,459,680世帯(2012年)

面積

1,568.74 km²(2012年)

人口密度

3,617/km²(2012年)

産業別就業者比率

第1次産業 46%

第2次産業 36%

第3次産業 18%

一人あたり市民所得

16,833USドル(1,366,840円)

主要産業又は主要産物

農業、観光業、金融業、製造業

主要プロジェクト

以下の5つの方法の実施による、バンコクの将来の温室効果ガス排出を15%削減するための5年間の行動計画を立て、地球温暖化緩和の協力に関するバンコク宣言を採択した。

1. 公共交通機関の拡充、交通システムの改善
2. 再生可能エネルギー利用促進
3. 建物の電力消費の効率化
4. 廃棄物処理と下水処理効率の向上
5. 緑地の拡大

財政規模

1,854百万USドル(1,500億円)

職員数

91,233人

姉妹都市等(国名)

ワシントンDC(アメリカ合衆国)、北京市(中華人民共和国)、潮州市(中華人民共和国)、広州市(中華人民共和国)、ブダペスト市(ハンガリー共和国)、ブリスベン市(オーストラリア)、サンクト・ペテルブルク市(ロシア連邦)、モスクワ市(ロシア連邦)、マニラ市(フィリピン共和国)、ジャカルタ市(インドネシア共和国)、ハノイ市(ベトナム社会主義共和国)、ヴィエンチャン市(ラオス人民民主共和国)、アスタナ市(カザフスタン共和国)、福岡県(日本)、ソウル特別市(大韓民国)、ローザンヌ市(スイス連邦)、アンカラ市(トルコ共和国)、愛知県(日本)、ジョージタウン市(マレーシア)、天津市(中華人民共和国)、釜山広域市(大韓民国)

長沙市（中華人民共和国）の概要

長沙市は湖南省の省都で、政治・経済、文化・科学、教育、商業・ビジネス、金融、情報などの中心地であり、観光地としても有名で「星の町」とも呼ばれている。

長沙市は23カ国36都市と友好関係、友好経済交易関係を結び、経済の発展を推進している。また、三千年の悠久たる歴史があり、歴史的にも有名な都市である。千年古都として、山、水、中洲と城閣などが楽しみ、観光やグルメで湖南文化を満喫できる。

人口

704.4万人(2010年)(うち男性358.1万人、女性346.3万人)

世帯数

207.54万世帯

面積

11,819 km²

人口密度

596人/km²

産業別市内総生産

第1次産業 243.38億元(3,140億円)

第2次産業 3,151.68億元(4兆657億円)

第3次産業 2,224.27億元(2兆8,693億円)

(2011年)

一人あたり市民所得

都市部：26,451元(341,218円)、農村部：125,717元(164,049円)

主要産業又は主要産物

建築機械、自動車、自動車部品、生物医薬、新材料、タバコ、花火

財政規模

668.95億元(8,629億円)(2011年)

大学数(4年以上)・学生数

49校、50.8万人(2010年)

姉妹都市等(国名)

鹿児島市(日本)、亀尾市(韓国)、サンパウロ市(アメリカ)、チョアチュー港湾都市(シンガポール)、アナポリス市(アメリカ)、ビクトリア市(カナダ)、フリブール市(スイス)、オーバン市(オーストラリア)

**2013年第11回アジア太平洋都市サミット
 熊本市で10～11月に開催予定**



熊本城は熊本市のシンボル

2013年に開催する第11回アジア太平洋都市サミット（市長会議）は熊本市（日本国）で、10月31日から11月2日にかけて開催する予定です。

【テーマ】くらしやすい都市づくり

～安心で、住みやすく、働きやすいまちづくり～

くらしやすい都市とはどのような都市なのか、交通インフラ、防災などの環境整備の問題や住みやすい、働きやすいまちを作るための施策などについて各都市から発表していただく予定です。

熊本市は、熊本城を代表とする歴史文化都市です。市民参加による一口城主制度を創設し、6万人から16億円を集めるなど、ユニークな取り組みを行っています。

<http://www.urc.or.jp/summit/news/newsoffice/000048.html>



一口城主制度を活用し復元された本丸御殿大広間



フェアトレード推進を呼びかけるパレード



路面電車の軌道敷きの芝生化も進んでいます



新しい市民の祭り「みずあかり」

また、2010年にアジアで初のフェアトレードシティとして認定され、国際協力にも行政と市民が協力して取り組んでいます。

さらに、伝統的な祭りのほか、2004年から始まった「みずあかり」は、一般市民や企業、行政等延べ2千人のボランティアが参加する、新しい市民の祭りとして賑わいを増しています。

伝統を大切にしながら、新しいまちづくり活動も市民参加によって進めている熊本市の都市づくりについて、アジア太平洋都市サミットで直接体験してください。

<http://www.urc.or.jp/summit/city/japan/kumamoto/index.html>

★APCS 通信に掲載する会員都市の皆様からの様々な情報を募集しています！お気軽に情報をお寄せください！

アジア太平洋都市サミット (APCS) 会員都市

●海外(21 都市)オークランド市(ニュージーランド)、バンコク市(タイ王国)、ブリスベン市(オーストラリア)、釜山広域市(大韓民国)、長沙市(中華人民共和国)、大連市(中華人民共和国)、広州市(中華人民共和国)、光陽市(大韓民国)、ホーチミン市(ベトナム社会主義共和国)、香港特別行政区政府(中華人民共和国)、ホノルル市(アメリカ合衆国)、イポー市(マレーシア)、ジャカルタ特別市(インドネシア共和国)、済州特別自治道(大韓民国)、クアラルンプール市(マレーシア)、マニラ市(フィリピン共和国)、浦項市(大韓民国)、上海市(中華人民共和国)、シンガポール、ウルムチ市(中華人民共和国)、ウラジオストク市(ロシア連邦) ●日本国内(9 都市)鹿児島市、北九州市、熊本市、宮崎市、長崎市、那覇市、大分市、佐賀市、福岡市

【編集・発行】 アジア太平洋都市サミット事務局

(公財)福岡アジア都市研究所

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6階

電話:092-733-5687 FAX:092-733-5680

URL:www.urc.or.jp/summit/

2012年11月